



ニュース発行

岡山ユネスコ協会では、会報「ユネスコ岡山」を発行していますが、会報だけでは迅速な情報の伝達が困難です。そこで、行事案内を中心記事としたニュースレターを、2ヶ月に1回程度の割合で発行することにしました。本ニュースレターは、会員の皆さんへの情報提供とともに活動の活性化を目的としています。

今回は第1号です。皆様のご感想とご意見及び情報をお待ちしています。

岡ユ協主催・共催の行事予定

【日本語教室・何でも相談室】

担当：日本語部会

日時：毎週土曜日 10:00～12:00

場所：岡山ユネスコ協会事務所

備考：知り合いの外国人の方に教えてあげてください。

【エコ合宿 in 小鳥の森】

担当：地球環境部会

日時：7月22日(土)、23日(日)

場所：岡山県立青少年農林文化センター三徳園

備考：地球環境講座2000シリーズ第1段です。

現在スタッフ募集中です。

参加費：大人3,500円 高校生以下2,500円

問い合わせ先：環境アセスメントセンター西日

本事業所 電話：256-0331 FAX：256-1035

【奉還町商店街バザーへの参加】

担当：ボランティア部会

日時：7月22日(土)

場所：岡山ユネスコ協会事務所前

備考：バザーを行いますので、ご家庭で不要になった物があれば提供願います。

【まちかど国際交流 - 3丁目カフェ - 】

担当：ボランティア部会

日時：8月5日 14:00～16:00

場所：岡山ユネスコ協会事務所

備考：まちかど国際交流 - 3丁目カフェ - 第2弾の開催です。

インドネシア編。講師については、未定です。第3弾以降、今のところ毎月第1土曜日を開催予定にしています。

モンゴル、ロシア、チェコ、ドイツ、スペイン、アメリカ、インドなどを予定しています。

【緑の協力隊】

岡山ユネスコ協会では日本沙漠緑化実践協会岡山県連絡会と協力して日本沙漠緑化実践協会が中国内蒙古自治区クブチ沙漠で取り組んでいる沙漠緑化活動を支援しています。

現在、8月に行う植林活動への参加者を募集しています。是非ご参加下さい。

日程：8月13日(日)～19日(土)

場所：中国内蒙古自治区恩格貝

費用：178,000円

その他、日本沙漠緑化実践協力金、中国査証手続き費用当が必要で

募集人員：20名(搭乗員同行)

申し込み締め切り日：7月13日

問い合わせ先：岡山ユネスコ協会地球環境担当

理事：阿川信幸

TEL:(昼) 086-458-2321

(夜) 086-465-3095

詳しくは岡山ユネスコ協会のホームページをご覧ください。

イベント情報

【廃棄物処分場問題中国地区交流集会】

主催：廃棄物処分場問題全国ネットワーク・吉永産廃阻止町民の会

日時：7月22日(土) 13:00～17:00

23日(日) 10:00～16:00

場所：和気郡吉永町三股 社会福祉センター
第1日目(現地見学会)

集合場所 社会福祉センター前

第2日目(講演会と交流会)

会場 社会福祉センター

1)日本の処分場の技術的問題点

中川鮮 中津川市長

2)処分場の法的な問題点

清水善朗弁護士

3)産廃阻止運動から循環型社会を目指して

吉永産廃阻止町民の会

4)意見交換

申込期限：7月10日(月)

申込先：〒709-0224 和気郡吉永町吉永中577

吉永産廃阻止町民の会 0869-84-3359

【タイ国障害児の絵画展】

主催：FHCY、稲穂アイネット他

日時：7月26日～30日

場所：岡山国際交流センター

備考：チャリティイベントです。

【自然教室】

主催：京都ユネスコ協会・京都青年ユネスコクラブ

テーマ：「あそぼう！ あそぼう！ あそぼう！」

日時：7月28日（金）～30日（日）

場所：滋賀県「比良げんき村（JR湖西線 北小松駅より徒歩20分）」

備考：小学4～6年生の児童対象。2泊3日の日程で野外キャンプを行ないます。

参加費：¥11,000、スタッフは実費程度です。

【西暦2000年世界民族芸能祭(ワッショイ！2000)】

主催：西暦2000年世界民族芸能祭組織委員会、UNESCO・日本ユネスコ協会連盟共催

日時：7月28日～8月6日

場所：地球村ジオ（大仙公園）、地球村ベイ（堺旧港周辺）

備考：世界70カ国から2000人の芸能演者を招き、音楽や踊り、パフォーマンス、おいしい料理まで楽しめるイベント。

詳細については<http://www.wasshoi.com>

【ユネスコ子どもサマーキャンプ】

主催：日本ユネスコ協会連盟・日本青年ユネスコ連絡協議会共催

テーマ：環境学習のきっかけづくり～「一緒にできることを探そうよ！僕らの地球なんだから」

日時：8月2日～6日

場所：愛媛県越智郡波方町「大角海浜公園」

備考：北は岩手・花巻から南は沖縄まで、ユネスコ協会の数なら大体20協会くらいからの参加があります。子供100人に青年も100人くらいの規模で行います。対象児童・生徒は小学4年生～中学3年生、スタッフは高校生以上です。

参加費：キャンパー・スタッフともに¥15,000

問い合わせ：こどもキャンプ事務局（担当：小島すぐる）〒791-1212 愛媛県上浮穴郡久万町下畑野川甲204-2

TEL 090-4789-6492

E-メール：ocsenu@d3.dion.ne.jp

【国際貢献ボランティア養成講座】

主催：岡山県・（財）岡山国際交流協会

開催日時：8月5日（土）、19日（土）、26日（土）
9月2日（土）

海外現地研修会：9月23日（土）～28日（木）

開催場所：岡山国際交流センター

マレーシア（海外研修、希望者のみ）

定員：50名 海外研修：15名

参加費：無料 海外研修：11万円

問い合わせ先：〒700-0026 岡山市奉還町

2-2-1 岡山国際交流センター内

（財）岡山国際交流協会企画情報課

TEL:086-256-2914

【第31回ユネスコ海浜学校】

主催：気仙沼ユネスコ協会主催・気仙沼ユネスコ協会青年部主管

テーマ：「大冒険～20世紀最後の夏に」

日時：8月10日～12日

場所：岩手県立高田松原野外活動センター

備考：気仙沼ユ協青年部が臨む、夏の基幹行事。キャンパーが小学4年生から中学2年生、スタッフが高校生以上です。

問い合わせ：気仙沼ユ協青年部渉外担当・米津孝成 電話：03-3990-0588

e-mail：fugafuga@geocities.co.jp

【第2回 青年ユネスコ活動交流会】

主催：U's（大阪南ユネスコ協会青年の部）

目的：各地でユネスコ活動をしている青年同士の交流、情報交換。国連ユネスコにより提唱された、「平和の文化国際年」のスローガンに基づき、「平和の文化」について考える。

参加資格：ユネスコ活動（学生会員を含む）をしている、又は興味を持っている人

定員：50人。参加申し込み必要。

* 高校生の方は、保護者と学校の承諾が必要です。

開催日：2000年8月25日（金）～27日（日）

途中参加、一部参加はお断りします。

開催地：大阪市立長居ユースホテル

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園
1-1（06-6699-5631）

費用：10,000円（宿泊料、夕食、朝食施設利用料、見学施設入場料、その他諸経費）* 当日集めさせていただきます。

募集期間：2000年6月18日（日）～8月11日（金）

但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。

連絡先：大阪南ユネスコ協会事務局内U's 青年の部

〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-3-2

本町UMビル3F

TEL 06-6221-2935 FAX 06-6202-1626

e-mail us_unesco@hotmail.com

【チェルノブイリ・トーク with Ukrainian kids まつやま】

主催：日本青年ユネスコ連絡協議会主催

日時：2000年11月4日～6日

場所：愛媛県松山市

備考：チェルノブイリ被曝児の医療支援を行っている「ドゥルージュバ」というNGOの実施するチャリティ・コンサートを誘致する形で、行います。

連絡先：小島すぐる 090-4789-6492

drujiva@crocus.ocn.ne.jp

日本ユネスコ運動全国大会 in 千葉 報告

去る6月10日と11日に全国大会が千葉で開催されました。詳しい報告はユネスコ協会連盟から届く会報に掲載されると思いますが、概要をここに掲載します。

日時：平成12年6月10日・11日

会場：ぱ・る・る・プラザ千葉

岡山からの参加者：三宅，大月，浦上，池田，石部，増田，小坂田

記念講演

「21世紀の日本」 諸井虔（太平洋セメント株式会社取締役相談役）

シンポジウム

「平和の文化」

司 会：村井 了（日本ユネスコ協会理事長）

シンポジスト：青木 保（政策研究大学院大学教授）

朝枝伸彦（名古屋フィル交響楽団コンサートマスター）

児島 仁（日本ユネスコ協会会長）

古田博司（筑波大学助教授）

フランソワーズ・モレシャン（日本ユネスコ協会理事）

テーマ別セミナー

テーマ1「各ユネスコ協会のリニューアル(再活性化)と財政・運営 - ユネスコ運動の今日的使命と役割 - 」

ユネスコ創設55年前と現在の日本と世界情勢は大きく変化した。今の状況の中でユネスコ運動を展開して私達の使命と役割は何かを問い直してみたい。そして市民社会への私達のアピールが書けているとしたら、その原因は何か。各ユネスコ協会がいきいきと活動するための動機付けを具体的に探してみたい。特に、協会活動と資金確保は重要課題。予算規模は異なっても、財源確保の対策をどのように行うか、また理想的協会運営とはどのようなものか、事例をもとに相互に学習を深めたい。

コーディネーター：鶴澤武彦（鎌倉ユ協副理事長），岡田茂（日ユ協連事務局長）

事例発表：保田耕志（和歌山県ユ連協会会長），小竹三恵子（ふくいユ協事務局長）

テーマ2「総合学習に対する取り組み」

2002年度から全面的に導入される「総合的な学習の時間」は、ユネスコ協会が地域のこどもたちに国際理解教育、平和教育など、教育、科学、文化、コミュニケーションにわたるユネスコ活動を紹介できるチャンス。教材「ピースパック」を利用した方法など、学校現場との接触をどのようにはかって具体的なプログラム提示ができるかを探る。

コーディネーター：江打正敏（佐賀ユ協事務局長）

事例発表：押切郁（花巻ユ協副会長），竹田正彦（福島ユ協）

テーマ3「ユネスコ国際青年交流(派遣・受け入れ)事業」

昨年「小淵基金」として新聞発表された事業が2000年度から「ユネスコ国際青年交流事業」として開始される。従来各地で実施してきた国際派遣・受け入れの事業の事例を発表し、ユネスコ協会活動にふさわしい「ユネスコ国際青年交流事業」を実施するために必要な準備、執行、事後活動などについて、日ユ協連からの全体説明と質疑応答をおこなう。

コーディネーター：石神澄子（日ユ協連事務局エグゼクティブセクレタリー）

事例発表：和田耕十郎（(社)青森県ユ協理事長），福永知佐子（山口県青年ユ連協）

テーマ4「世界寺子屋運動とスタディーツアー」

世界寺子屋運動の支援先を直接訪問するスタディーツアーは各地でどのように有効活用されているか、募金活動、講演会、展示会、イベント企画、学校キャンペーンなど様々な取り組み事例から学ぶ。また、スタディーツアーを協会独自で実施するための、事前準備、募集、派遣、帰国後の事後活動について各地の実践例に学びながら相互研究する。

コーディネーター：田川清（名古屋ユ協会会長）

事例発表：野元哲浩（北海道ユ連事務局長），板倉七重（都ユ連）

テーマ5「世界遺産活動 - 文化遺産を中心として」

地域の歴史文化学習とその保護・子どもたちへの継承は、ユネスコが世界文化遺産を保護する精神につながる活動。「わたしたちの町のたからもの」事業など各地の事例をもとに、ユネスコ協会独自の活動をどのように組み立てることができるかを考える。

コーディネーター：平井花画（岐阜県ユ協会長）

事例発表：山田雅子（鎌倉ユ協事務局長）、原澤健太（日光ユ協事務局長）

テーマ6「世界遺産活動 - 自然遺産と環境教育」

日本の自然遺産指定地での環境体験学習の事例をもとに、ユネスコが世界遺産を保護する意味を考え、各地ユネスコ協会がその精神を生かした具体的プログラムづくりを実際に行ってみる。

コーディネーター：池田満之（岡山ユ協理事）

事例発表：木田貴郷（（社）青森県ユ協理事）、鈴木佳子（浜松ユ協副会長）

上記内容の一部はコースユネスコネット「AZbe」のホームページ <http://park.millto.net/~azbe/index.html> から転載させていただきました。このページには全国大会の様子が記載されています。閲覧可能な方は是非ご覧下さい。

~~~~~

テーマ6「世界遺産活動 - 自然遺産と環境教育」のコーディネーターは、当協会の池田満之理事が努めました。昨年の全国大会の成功と、池田理事の活動が全国的に認められものです。当協会としても非常に喜ばしい限りです。

**コーディネーター 池田満之理事のパフォーマンス**

「岡山の旭川の水を持ってきました」「え。本当」「うっそー」と言いつつ皆が話しに釣り込まれる。

各テーマのまとめで

**壇上に立つ池田理事。**

来年は「岐阜」でお会いしましょう。

---

### まちかど国際交流 - 3丁目カフェ - 番外編 突撃インタビュー

話し手：Grace Gomez (フィリピン人、23歳、女性、神奈川在住、大学生：情報工学)  
インタビュアー：臼井 隆子

たまたま知り合いになった日本語の堪能な彼女。岡山の方は温かくて来てよかった、神奈川に戻らないといけないのが寂しいわと言う彼女にインタビューに答えてもらいました。

イン(インタビュアー)：GraceにとってUNESCOのイメージって？ フィリピンではUNESCOはどんな活動をしているんですか？

Grace：田舎に来て、子ども達の生活をチェックしたり、たまにただで食料を配ったり。小学生のときにはユネスコを通じてクレヨンで絵を描いたりして作ったカードをアフリカの国の子と交換したりしたことがあります。

イン：ユネスコのそういう活動を通じて国際意識は高まりましたか？

Grace：はい。それからうちでは、お父さんがチェックして小学5年生のときには世界の国の首都を全部覚えましたりしました。本屋でナショナル・ジオグラフィックの古本を買ってきたりして読んだりもしました。日本のことで印象に残っているのは雪の中でツルが舞う写真です。

イン：日本に来る前は日本のイメージってどうでした？

Grace：保守的で、女の人はみんな京都の芸者のようだと思っていました。新宿の若い子達の写真を家族や友達に送っても信じてもらえません。逆に変わっていないイメージというのは勤勉で仕事が好き、ポイ捨て、正直なこと(他人のものは他人のものーとらない)、ちゃんと並ぶ(しつけがよい)、清潔(整理・整頓が上手)といったこと。

イン：国民性ってあると思うんだけど、フィリピンでは環境問題にどう取り組んでいるのか教えてくださいませんか？

Grace：(ゴミの)分別など、行き届いていないし、自発的な意識はないですね。まず、生活ありき。節約をするためが一番目だから、わざわざ分別してそのためにゴミ袋を2つも3つも使わなきゃならないようなことはしたがりません。生活に余裕がないから、環境より生活が優先されちゃう。それから、田舎の方の島で住んでいる人なんか、海の上に小屋を作ってそこで用を足しちゃったり、ゴミを捨てたりします。衛生上良くないと言っても分かりません。今までやってきたことだし、教育も浸透していないし。

イン：日本と随分様子が違うようだけど、たとえば、そういう風な原始的な暮らしが残っているフィリピンの田舎にスタディ・ツアーを組んで日本人が行ったとすると、物質文化に慣れっこのわたし達はどのような発見をすると思う？

Grace : 自然の恵みの大切さを意識するようになると思います。日本人は水の無駄遣いをします。フィリピンでは水は有限です。水をどのように節約できるかとか、技術が無く、シンプル・ライフでも人間は生きてられると言うことを発見すると思います。

イン : Graceはフィリピンに帰ったら、やっぱり日本の便利な暮らしよりフィリピンのシンプルな生活がいいと思うだろうか？

Grace : うーん、一回知っちゃうと、便利な世界がいいなあ。

じつはこの後、家族と仕事論で盛り上がりました。日本人に一番伝えたいことは家族の大切さという彼女。家族の幸せって、たくさん仕事をして家族を金銭的に楽にすることじゃなくて、家族と時間を過ごすことじゃない？ 親に会いたくない、家に帰らない、親に卒業式に来るなどと言う、日本人の親子関係ってちょっと奇妙。家族とのコミュニケーションが下手な子が他人とのコミュニケーションでうまくいくと思わない、とのこと。バックグラウンドの違う人と話すと、ふだん物事を判断するとき自分の価値観をものさしにしていることによく気がかされます。そういう意味では、岡山ユネスコ協会が最近企画しているまちかど国際交流I-C-Uのように、外国に行かなくても外国情報や異文化間の意見交換などできる場所ってとても大切だと実感します。皆さん活用してくださいね。このコーナーでは、外国人にこんなことを聞いて欲しいなど、皆さんの意見を募集します。皆さんの意見が反映されるコーナーにしていきたいと思います。ドシドシ参加してください。

## 部会からのお知らせ

岡山ユネスコ協会の各部会では部会活動に協力して下さる方を募集しています。ご協力は常時でなくても構いません。時間のあるときにお手伝い願えませんでしょうか。よろしくお願ひします。

### 【インターネット部会】

現在の活動：岡山ユネスコ協会のホームページの充実を図るべく毎月1回(原則第一土曜日夕方)ミーティングを開いて活動計画を練っています。あとはネットで交流です。部員の中には県外ユネスコ協会の会員もいます。インターネットを通じて参加してくれています！まだ、インターネットをはじめたばかりという方も大歓迎。みんなで楽しくインターネットを通じて岡山ユ協の活動を盛り上げましょう。

興味のある方はyokoh@okym.enjoy.ne.jp 廣田まで。電話でのお問い合わせは岡山ユ協の事務局まで。

### 【ボランティア部会】

ボランティア部会では前記の行事を担当する以外にも、環境部会のエコ合宿への参加など、他部会の行事への参加及びお手伝いを積極的に行っています。

また、会員の皆様への資料作成、送付などの御手伝いもしています。元気とやる気でユネスコ活動への積極的な参加を心がけています。

\* おしらせ

書き損じはがき、バザー商品の援助は、随時行っています。 ぜひ、ご一報を。

## 事務局からのお知らせ

### 【私の平和宣言署名のお願い】

今年ユネスコが提唱し、国連が決めた「平和の文化国際年」です。先般お送りしておりますが、私の平和宣言へのご署名にご協力下さい。

### 【路面電車環状化要望署名依頼】

国際貢献トピア岡山構想を推進する会から、路面電車の延伸・環状化のすみやかな実施を求める署名の依頼がきています。是非ご協力下さい。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

### 【事務所へお立ち寄り下さい】

事務所は常時開いてはませんが、木曜日はだいたい開いています。また、事務所でイベントのある日は必ず誰かがいます。是非、お気軽にお立ち寄り下さい。

### 【会員増強にご協力下さい】

岡山ユネスコ協会活動の活性化のために、会員の増強にご協力下さい。入会希望の方がおられましたら、事務局にご一報下さい。

### 【会費納入のお願い】

岡山ユネスコ協会の活動は、会員の皆様の行動力と会費によって支えられています。

会費未納の方は早急に納入をお願いします。

振込先：郵便振替 01240 - 9 - 38280  
岡山ユネスコ協会

## 発行 岡山ユネスコ協会

〒700-0026 岡山市奉還町3丁目1-28 TEL&FAX 086-255-0651

ホームページアドレス：http://www/ddn.ne.jp/~o-unesco E-mail：o-unesco@ddn.ne.jp